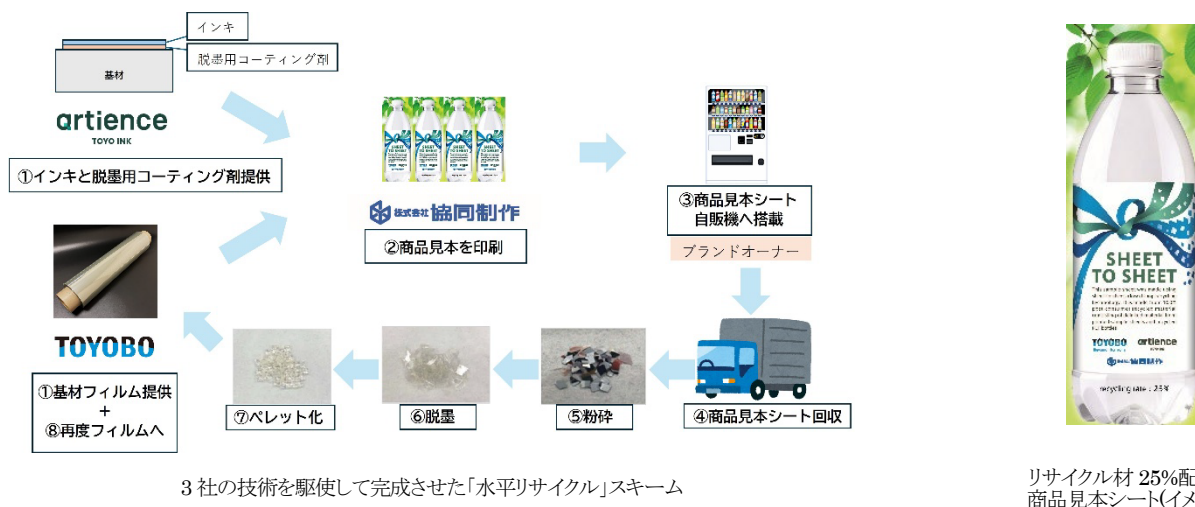


2025 年 11 月 7 日

東洋紡(株)、東洋インキ(株)、(株)協同制作 自動販売機用商品見本シートにおける「水平リサイクル」スキームを確立 ～印刷インキの脱墨、再フィルム化から商品見本シートの再生までに対応～

東洋紡株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:竹内郁夫、以下「東洋紡」)は、東洋インキ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:安田秀樹、以下「東洋インキ」)、株式会社協同制作(本社:東京都中央区、代表取締役社長:立石昌紀、以下「協同制作」)と共同で、自動販売機の商品見本シートにおける「水平リサイクル」スキームを確立しました。



プラスチックに施された印刷は、必要な情報を表示したり、意匠性を高めるなど重要な役割を担いますが、基材から印刷インキを分離することが難しくリサイクルの促進を阻害する要因の一つとなっています。東洋インキは 2023 年、プラスチックに印刷された UV インキを除去する脱墨技術を開発^{*1}し、飲料ブランドオーナーと広いネットワークを持つ協同制作とともに商品見本シートのリサイクルに向けた取り組み^{*2}を進めてまいりました。この取り組みをさらに進め、水平リサイクルを実現させるためには、回収した商品見本シートからインキを脱墨した後に再びフィルム化する工程が必要でした。

このたび、東洋インキの脱墨技術を用いてインキを除去した商品見本シートを東洋紡が独自の製膜技術を用いて再フィルム化し、協同制作がそのフィルムを利用して商品見本シートとして再生するという、一連のリサイクルスキームを確立しました。すでに実証試験にも着手しており、自動販売機用商品見本シートの「水平リサイクル」の社会実装に向けた取り組みを推進しています。

なお、本スキームについて、2025 年 11 月 12 日(水)～11 月 14 日(金)に幕張メッセで開催される「サステナブルマテリアル展」の、東洋インキおよび東洋紡のブースにて、展示する予定です。

2050 年にカーボンニュートラルの実現を目指す東洋紡は、化石由来原料の使用量削減に向け、使用済み工程フィルムを含むリサイクル原料を 100%使用した PET フィルム「レナシャイン[®]」^{*3}や、ラベルの台紙フィルムを回収して再フィルム化した「カミシャイン NEO[®]」^{*4}など、プラスチックフィルムの水平リサイクルに取り組んできました。東洋紡は、本取り組みを通して使用済みプラスチックの再資源化を促進し、循環型社会の実現に貢献していきます。

- ※1: 東洋インキのリサイクルソリューション: <https://www.artiencegroup.com/ja/products/solution/recycle/>
- ※2: 近年、省資源化の観点から自動販売機向けの商品見本シートは、成形式ダミー(立体型)よりカード式(平型)ダミーへの切り替えが順次行われてきました。協同制作はブランドオーナーと共に、切り替えに伴う廃棄成形ダミーの再利用にかかる取り組みを推進しており、本スキームにおいても使用済商品見本シートの回収・再利用に貢献可能と推定しています。
- ※3: 2024年10月28日付 当社プレスリリース: https://www.toyobo.co.jp/news/2024/release_1672.html
- ※4: 2025年6月16日付 当社プレスリリース: https://www.toyobo.co.jp/news/2025/release_1770.html

■「サステナブルマテリアル展」出展概要

- ・会期 : 2025年11月12日(水)～14日(金) 10:00～18:00(最終日のみ17:00まで)
- ・会場 : 幕張メッセ(千葉県千葉市)
- ・ブース番号 : (東洋紡)22-59
(東洋インキ)23-52
- ・主催 : RX Japan 株式会社
- ・出展製品 : リサイクル原料を使用したフィルム製品、二軸延伸ポリ乳酸フィルムなど
- ・東洋紡特設サイト : <https://www.toyobo.co.jp/event/susma2025/>

<お問い合わせ先>

【フィルムについて】

東洋紡株式会社コーポレートコミュニケーション部広報グループ
電話:06-6348-4210 E-mail: pr_g@toyobo.jp

【脱墨リサイクルについて】

東洋インキ株式会社サステナブルパッケージング部
電話:03-3272-7693

以 上

■お問い合わせ先

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
電話:06-6348-4210(本社) E-mail: pr_g@toyobo.jp